



かなざわ水害  
ハザードマップアプリ  
(にげまっし)

# 金沢市

## 水害ハザードマップ (洪水・浸水・津波)

### ～水害時の安全避難ガイド～

安全な避難のため、このパンフレットを活用しましょう!

#### POINT 01

##### 危険箇所を確認

水害ハザードマップを見て、自宅とその周辺が浸水するおそれがあるかを確認しましょう。避難訓練に参加してみましょう。



#### POINT 02

##### 防災情報を入手

台風の接近など、災害の発生が予想されるときは事前に防災情報の入手に努めましょう。



#### POINT 03

##### 避難行動を知る

発表される避難情報の内容に応じて、避難のタイミングと避難先、非常時持ち出し品を確認しましょう。



# 洪水時の避難行動フロー

洪水や土砂災害の危険性がある区域にいる場合、**原則立ち退き避難**が必要です。  
皆さま自身で自宅などの災害リスクと避難行動を確認しましょう。

家がある場所は次の区域に含まれますか？ ▶地図面を見て確認しましょう！



河岸侵食



氾濫流



土砂災害警戒区域

はい

いいえ

家がある場所は浸水しますか？ ▶地図面を見て確認しましょう！

はい

いいえ

最上階の部屋は浸水しますか？ ▶地図面を見て確認しましょう！

はい

いいえ



早期立ち退き避難

警戒レベル3で浸水想定区域の外へ避難

立ち退き避難

警戒レベル4までに浸水想定区域の外へ避難

指定緊急避難場所へ

親戚・知人宅へ



日ごろから避難先について  
家族で話し合っておきましょう

例外 以下3つの条件が確認できる場合

屋内安全確保(垂直避難)も可能

建物内の安全な場所に避難

【3つの条件】

- ① 河岸侵食・氾濫流・土砂災害警戒区域に入っていない
- ② 最上階の部屋は浸水しない
- ③ 水が引くまで我慢でき、食べ物・飲み物の備えが十分



## 避難行動時の留意事項 ⚠

- 親戚・知人宅などへ避難する場合は、各市町のホームページでハザードマップを確認しましょう。
- 土砂災害の危険がある場合、既に屋外に移動することが危険な場合には自宅の斜面と反対側の2階以上の部屋等へ移動しましょう。
- すでに浸水が始まっている、外が危険な状態である場合は、垂直避難をしましょう。

## 【参考】避難場所の違い

### 一時避難場所

家庭や自主防災組織、職場などであらかじめ話し合っておいた公園や空き地、コミュニティーセンターなどで、災害発生時に一時的に避難する場所です。

## 市指定の指定緊急避難場所

指定緊急避難場所：災害の危険から命を守るために緊急的に避難する場所です。

### 学校、公民館など



指定避難所も兼ねています。  
指定避難所とは自宅が被災して帰宅できない場合、一定期間、避難生活を送る場所です。

### 公園、広場



# 警戒レベルと避難行動

## 新しい防災気象情報（令和8年出水期（5月下旬）から運用開始）

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）が5段階の警戒レベルにあわせて発表されます。
  - 河川氾濫：1級河川（手取川）等の大きな河川の氾濫
  - 大雨：低地の浸水や小さな河川の氾濫
  - 土砂災害：急傾斜地のがけ崩れや土石流
  - 高潮：海水面の上昇や高波による浸水
- レベル4相当の情報として危険警報が新設されます。

警戒レベル	金沢市の避難情報	国交省・気象庁等の防災気象情報				皆さんがとるべき行動
		河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮	
5	緊急安全確保	レベル5 氾濫 特別警報	レベル5 大雨 特別警報	レベル5 土砂災害 特別警報	レベル5 高潮 特別警報	命の危険！ 直ちに安全確保！ 
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----						
4	避難指示	レベル4 氾濫 危険警報	レベル4 大雨 危険警報	レベル4 土砂災害 危険警報	レベル4 高潮 危険警報	危険な場所から 全員避難 
3	高齢者等避難	レベル3 氾濫 警報	レベル3 大雨 警報	レベル3 土砂災害 警報	レベル3 高潮 警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など 
2	—	レベル2 氾濫 注意報	レベル2 大雨 注意報	レベル2 土砂災害 注意報	レベル2 高潮 注意報	避難行動を確認 避難場所、避難ルート、避難のタイミングなど 
1	—	早期注意情報				災害への心構えを高める 

## 水位の変化と警戒レベルの目安



## 土砂災害にも注意！

大雨が降った場合には、土砂災害が発生する危険性もあります。がけが崩れて、建物を押しつぶしたり、押し流したりするおそれがあります。



【地図上の表記】

- 土砂災害特別警戒区域：土砂災害警戒区域のうち、被害を受けるおそれが特に高い区域
- 土砂災害警戒区域：土砂災害が発生したときに被害を受けるおそれがある区域

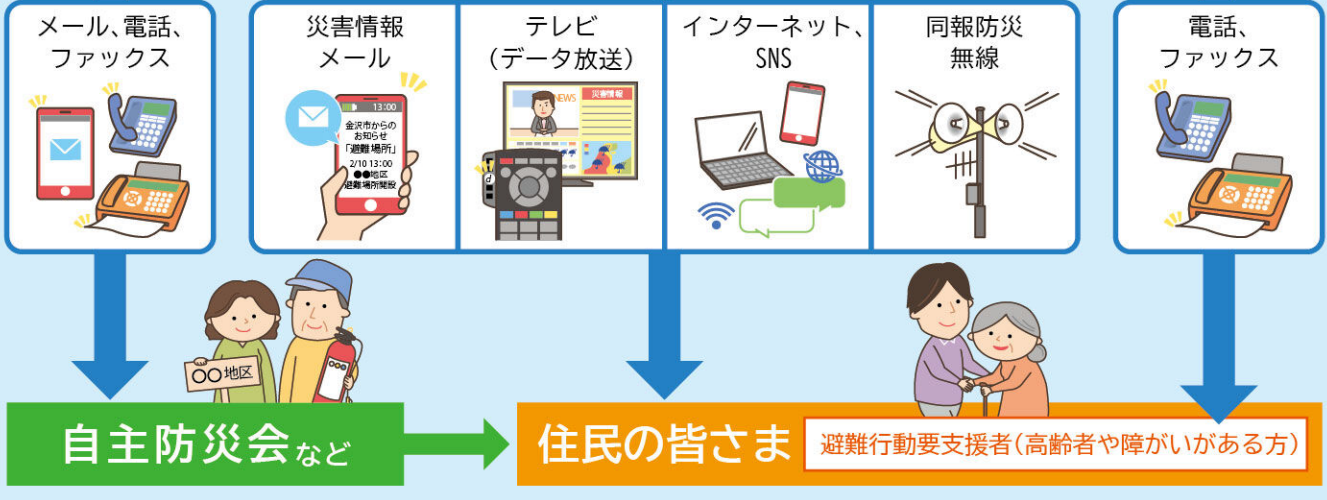
身の回りで危険を感じたら、市の避難に関する発令を待たずに、自主的に避難を開始してください。

# 防災情報の入手方法

## 金沢市



避難情報を発令した場合は、様々な方法でお伝えします。  
自分にあった方法で、避難に関する情報を受け取ってください。



new!

## かなざわ水害ハザードマップアプリ(にげまっし)

現在地の洪水・内水・津波のハザードマップの表示や、避難所の開閉状況確認、現在位置でのカメラ画像に浸水深を表示させる機能が利用できます。  
日頃から利用し、いざというときに備えましょう。



### 情報が届く

#### 災害情報配信サービス

事前登録

気象警報、避難指示などが配信されます。

登録を希望される方は以下のアドレスに空メールを送信してください。  
kanazawa-city-citizen@raid3.ktaiwork.jp



#### 金沢公式LINE・SNS

事前登録

LINE

X(旧Twitter) @CityofKanazawa



#### Yahoo!防災速報アプリ

事前登録

避難情報等、プッシュ通知で配信されます。



#### 緊急速報メール

※登録不要

緊急情報が携帯電話に一齐に配信されます。



### 情報を集める

#### ハザードマップ

市内の洪水、津波、土砂災害などのハザードマップを確認できます。



#### かなざわ雨水情報

市内の雨量や河川の水位を確認できます。



#### 防災無線情報 AlertQue

同報防災無線の放送を聞き逃したときはこちら。

<https://city-kanazawa.alertque.net/>



#### 石川県河川総合情報システム

県内の雨量や河川の水位を確認できます。



#### 気象庁キキクル(危険度分布)

災害のリアルタイムの危険度がわかります。



#### 川の防災情報(国土交通省)

全国の雨量や河川の水位を確認できます。



# 避難時の心得

**1** 避難するときは市役所・消防機関・警察機関の指示に従い、ラジオ・テレビ・広報車等から最新情報を収集しましょう。



**2** 非常時持ち出し品等の持ち物は背負いましょう。手はなるべく自由にしましょう。



**3** 長靴は中に水が入って歩きにくくなります。もちろん裸足も禁物です。ひもつき運動靴にしましょう。



**4** 隣近所の声かけから、地域での「助け合い」を大切にしましょう。病人や歩行困難な人は隣近所で協力して避難しましょう。



**5** 先導する人は、くぼみや溝を確かめるため長い棒を杖にしながら歩きましょう。



**6** 浸水深が50cm以上になると、避難に際して危険を伴うことがあるので、無理せず周辺の安全な建物へ避難しましょう。



**7** 自動車はもちろん自転車の移動は控えましょう。流されたり、車内に閉じ込められる可能性があります。



# 非常時持ち出し品・備蓄品チェックリスト

## 非常時持ち出し品

ご自身やご家族の状況にあわせて必要なものを準備しておきましょう。



避難時の持ち物は、家族構成を考えて必要最低限(3日分)は用意し、すぐに持ち出せる場所へ保管しておきましょう。

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <input type="checkbox"/> 水 ※1人あたり500ml×3本                | <input type="checkbox"/> 懐中電灯                      | <input type="checkbox"/> 洗面用具・歯ブラシ           |
| <input type="checkbox"/> 食品 (調理がいらぬもの)<br>※1人1日あたりおよそ3食分 | <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ                     | <input type="checkbox"/> マスク                 |
| <input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん                     | <input type="checkbox"/> 予備電池・携帯充電器                | <input type="checkbox"/> 携帯トイレ               |
| <input type="checkbox"/> 衣類・下着                           | <input type="checkbox"/> 救急用品セット<br>(絆創膏、包帯、常備薬など) | <input type="checkbox"/> 生理用品・ゴミ袋            |
| <input type="checkbox"/> レインウェア                          | <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ                   | <input type="checkbox"/> 貴重品<br>(現金・身分証明書など) |
| <input type="checkbox"/> 紐なしの歩きやすい靴                      | <input type="checkbox"/> 軍手                        | <input type="checkbox"/> タオル                 |

### 高齢の方と暮らす家庭

- |                                   |                                  |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 持病薬・お薬手帳 | <input type="checkbox"/> 予備の老眼鏡  |
| <input type="checkbox"/> 補聴器・杖    | <input type="checkbox"/> 入れ歯・洗浄剤 |
| <input type="checkbox"/> 大人用紙パンツ  |                                  |

### 小さな子どもがいる家庭

- |  |                                   |
|--|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 液体ミルク・使い捨て哺乳瓶 | <input type="checkbox"/> 子ども用食器   |
| <input type="checkbox"/> 離乳食           | <input type="checkbox"/> オムツ・お尻ふき |
| <input type="checkbox"/> 子ども靴          |                                   |

## 非常時備蓄品



浸水により停電・断水などライフラインが途絶される可能性があります。非常用備蓄に努め、ローリングストックを取り入れましょう。

- |                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 飲料水      | 1人1日3ℓを目安に用意   |
| <input type="checkbox"/> 燃料       | 卓上コンロ、携帯コンロ、固形燃料 など  |
| <input type="checkbox"/> 非常食品     | 乾パン、缶詰やレトルト食品、栄養補助食品 など  |
| <input type="checkbox"/> その他の生活用品 | 生活用水(風呂や洗濯機に備蓄しておくなど)、ポリタンク、毛布、寝袋、洗面用具、トイレトーパー、なべ、やかん、バケツ、使い捨てカイロ、ろうそく、ロープ・スコップなどの工具、ドライシャンプー、新聞紙、ビニールシート、布製ガムテープ、ラップ、ゴミ袋、携帯用トイレ、ペットフード(ペットがいる場合) など |

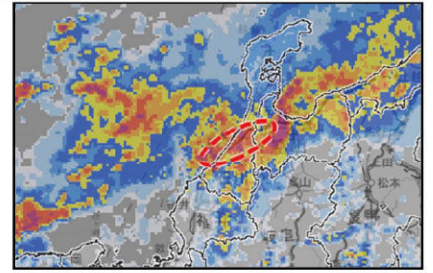
# 災害につながる気象情報

## 気象防災速報(記録的短時間大雨)

土砂災害や浸水害、中小河川の洪水害の発生につながる情報です。数年に1度しか降らないような猛烈な雨で、災害との関係が強いです。災害が起きる一歩手前か、すでに起きている可能性があります！

※発表基準(気象庁):石川県は1時間雨量が100mmを観測・解析した場合

《近年の発表状況》令和4年8月4日:小松市、白山市付近



「気象庁 HP より:線状降水帯の発生状況」

## 気象防災速報(線状降水帯発生)

線状降水帯が発生して、災害発生の危険度が急激に高まっている状況です。令和7年度までは「顕著な大雨に関する気象情報」としても発表されてきました。この情報は警戒レベル4相当以上の状況で発表されます。

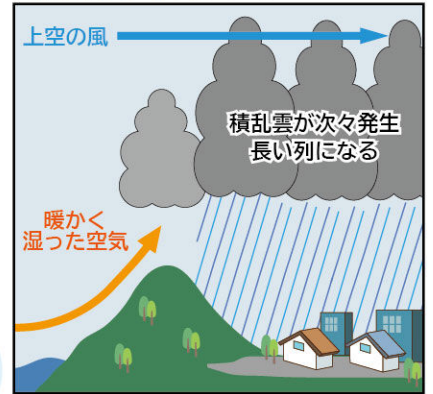
《近年の発表状況》令和7年8月7日の大雨:金沢市など加賀北部

## 気象防災速報(線状降水帯直前予測)※令和8年運用開始予定

線状降水帯の発生する可能性が高い地域を、発生のおよそ2~3時間前に都道府県単位で知らせる情報です。

※線状降水帯:積乱雲が列をなし、数時間にわたって同じ場所を通過または停滞します。心構えを一段高め、大雨に関する情報に注意が必要です。

### 線状降水帯発生のメカニズム



## 雨風の強さ

### 雨の降り方と周囲の状況

《近年の発表状況》令和7年8月7日:金沢市:最大降雨量 67.5mm/h  
令和4年8月4日:白山河内:最大降雨量 108.0mm/h

強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に20~30mm	1時間に30~50mm	1時間に50~80mm	1時間に80~mm
傘をさしてもぬれる。車のワイパーを速くしても見づらい。	道路が川のようになる。	傘はまったく役に立たなくなる。マンホールから水がふき出す。水しぶきで、あたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	

### 風の強さと周囲の状況

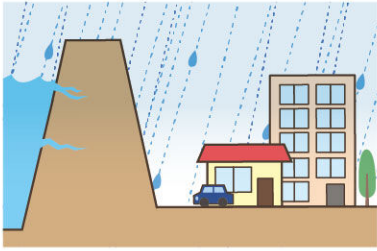
《近年の発表状況》平成30年9月4日:金沢:最大瞬間風速 44.3m(台風21号)

やや強い風	強い風	非常に強い風	猛烈な風
10~15m/s	15~20m/s	20~30m/s	30~m/s
風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。	何かにつかまっていないと立っていられない。	屋外での行動は極めて危険。走行中のトラックは横転する。

## 外水被害とは

- 外水被害は、大雨による河川の増水により、堤防が決壊するか、川の水が堤防を超えるなどして起こります。
- 家屋の倒壊・流出などの危険がある区域では、区域外への早期立ち退き避難が必要です。

### 堤防の決壊により大きな被害が発生！



大雨などにより川の水が堤防いっぱいまで増えると、堤防に水の圧力がかかり始めます。



水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり、堤防の一部が崩れ始めます。



堤防の崩れた場所は一気に拡がり、勢いよく水が流れ出し、建物に襲いかかります。

### 建物の倒壊・流出に注意！

#### 河岸侵食



(地図上の表記)

堤防が削られて、建物などが倒壊・流出するおそれがあります。



#### 氾濫流



(地図上の表記)

水の流れによって、建物などが倒壊・流出するおそれがあります。



## 内水被害とは

- 内水被害は、雨水管・ポンプ場や排水路から雨水が排水できないことで発生します。
- 内水被害の浸水想定区域や浸水実績区域では、道路冠水などが想定されます。

### マンホールからの雨水噴出に注意！



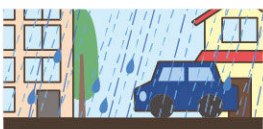
大雨のときに、マンホールから水が溢れるだけでなく、勢いよく水が噴き出し、マンホールのふたが外れる場合があります。マンホールに近づかないようにしましょう。

### アンダーパスの冠水に注意！



アンダーパスとは、鉄道や道路などと交差するために、周辺の地面よりも低くなっている道路のことで、雨水が溜まりやすい場所です。冠水時の通行は危険なので、迂回するなど、危険回避を最優先に行動しましょう。

### 地下空間での浸水に注意！



B1



地下空間では外の様子がわかりません。



浸水した地下空間では水圧でドアが開きません。



浸水が始まると脱出が困難になります。



浸水した地下空間ではエレベーターは使えません。

# 金沢市津波避難地図

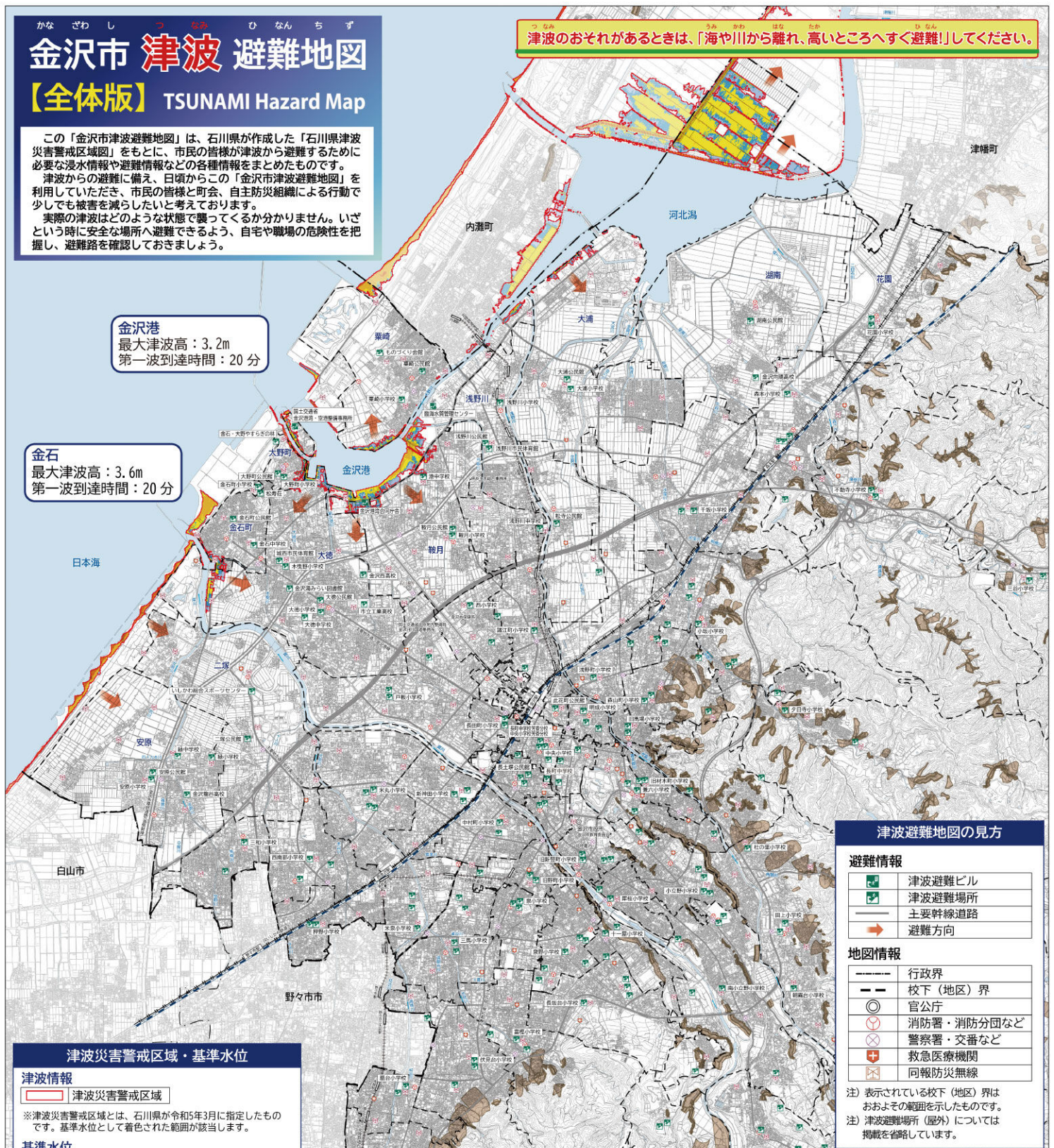
## 【全体版】TSUNAMI Hazard Map

この「金沢市津波避難地図」は、石川県が作成した「石川県津波災害警戒区域図」をもとに、市民の皆様が津波から避難するために必要な浸水情報や避難情報などの各種情報をまとめたものです。津波からの避難に備え、日頃からこの「金沢市津波避難地図」を利用していただき、市民の皆様と町会、自主防災組織による行動で少しでも被害を減らしたいと考えております。実際の津波はどのような状態で襲ってくるかわかりません。いざという時に安全な場所へ避難できるよう、自宅や職場の危険性を把握し、避難路を確認しておきましょう。

津波のおそれがあるときは、「海や川から離れ、高いところへすぐ避難」してください。

**金沢港**  
最大津波高：3.2m  
第一波到達時間：20分

**金石**  
最大津波高：3.6m  
第一波到達時間：20分



### 津波避難地図の見方

#### 避難情報

- 津波避難ビル
- 津波避難場所
- 主要幹線道路
- 避難方向

#### 地図情報

- 行政界
- 校下(地区)界
- 官公庁
- 消防署・消防分団など
- 警察署・交番など
- 救急医療機関
- 同報防災無線

注) 表示されている校下(地区)界はおおよその範囲を示したものです。  
注) 津波避難場所(屋外)については掲載を省略しています。

### 津波災害警戒区域・基準水位

#### 津波情報

津波災害警戒区域

※津波災害警戒区域とは、石川県が令和5年3月に指定したものです。基準水位として着色された範囲が該当します。

#### 基準水位

基準水位	水深の目安
3.0m以上	2階の床の上までつかる程度
2.0~3.0m	1階の天井までつかる程度
1.0~2.0m	1階の軒下までつかる程度
0.5~1.0m	1階部分でおとなの腰までつかる程度
0.3~0.5m	おとなの膝までつかる程度
0.01~0.3m	おとなの膝下までつかる程度

#### 土砂災害

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

■お問合せ■  
金沢市役所 危機管理課 TEL: 076-220-2366

### 津波の特徴を知りましょう!

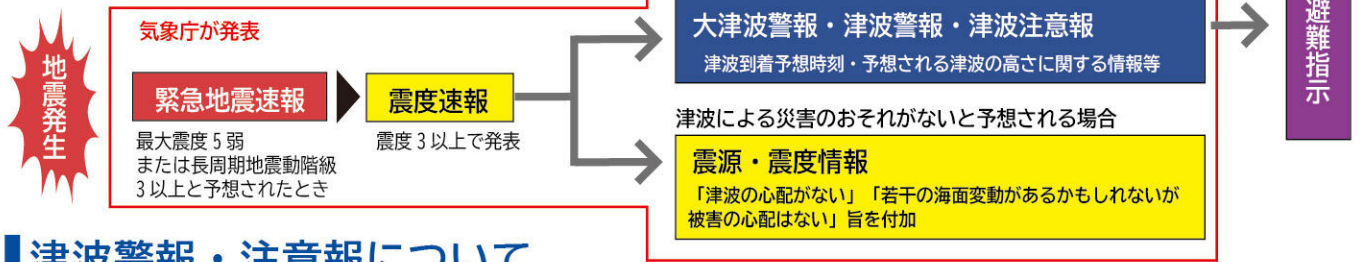
- 揺れを感じたら注意!**  
小さな揺れでも津波が発生する場合があります。あわてず速やかに避難しましょう。
- 津波のスピードは速い!**  
津波は速いスピードで押し寄せてきます。津波を見てから避難しては間に合いません。  
時速800km(約220m/秒) 時速36km(約10m/秒)  
沖合ではジェット機並みの速さ  
水深 5000m 10m
- 津波は河川を遡上する!**  
津波は河口から侵入し、河川に沿って遡上します。遡上した津波が河岸堤防を越えて大きな被害をもたらすことがあります。
- 津波の高さは想像を超える!**  
津波は海岸の地形によって、予想の数倍の高さとなることがあります。湾の奥や岬の先端ではエネルギーが集中し、波高が高くなります。
- 津波は何度も押し寄せる!**  
津波はくり返し押し寄せてきます。第1波よりも後からくる波の方が高い場合があります。
- 引き潮がなくても注意!**  
津波の前に引き潮があるとは限りません。いきなり大きな波が押し寄せる場合もあります。



# 同時に地震・津波が発生したとき

●洪水被害と地震・津波など、複数の災害が同時に起こる可能性があります。津波の浸水想定範囲についても確認しておきましょう。

## 地震・津波の情報発表の流れ



## 津波警報・注意報について

気象庁は、地震が発生したときには地震の規模や位置をすばやく推定し、これらを基に沿岸で予想される津波の高さを求め、地震が発生してから約3分(一部の地震については約2分)を目標に、大津波警報(特別警報)、津波警報または津波注意報を、津波予報区単位で発表します。

津波予報の種類 (発表基準)	予想される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動
	数値での発表 (高さ区分)	巨大地震の 場合の表現	
大津波警報 (3mを超える場合)	10m超(10m~)	巨大	巨大な津波が襲い、木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
	10m(5m~10m)		
	5m(3m~5m)		
津波警報	3m(1m~3m)	高い	浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	1m(20cm~1m)	(表記しない)	養殖いかだや流失し小型船舶が転覆します。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。

## 津波発生時の避難行動

**STEP 01 地震から身を守る** 緊急地震速報

- まずは地震による落下物から身の安全を確保!
- 落ち着いて、テレビ・ラジオなどから津波の情報を収集!

**STEP 02 避難場所などに避難** (大)津波警報・津波注意報 避難指示




- 津波災害警戒区域内にいる人は、区域外に避難!
- 高台や避難場所など「より高いところ」を目指して避難しましょう。

**STEP 03 避難場所に留まる**

- 警報、注意報が解除されるまで、自宅などに戻ってはいけません。
- 海岸・河川にも近づかないようにしましょう。

**STEP 04 避難場所(屋内)などへ避難**

- 自宅が被害にあった場合、自宅に戻らずに、金沢市指定避難場所や知人宅などに避難しましょう。

# 我が家のマイ・タイムライン



## 災害リスクチェック

- 洪水 \_\_\_\_\_ mの浸水     内水氾濫 \_\_\_\_\_ mの浸水  
 建物の倒壊が想定される区域     土砂災害（特別）警戒区域



## 避難計画

警戒  
レベル

避難  
情報

防災気象情報

わが家の避難行動

レベル  
1

やることをチェック   
避難行動等を記入

- 非常持ち出し品・備蓄品を再確認する
- テレビやインターネットで天気予報を確認する
- 家族の今後の予定を確認する
- 必要なものの買い出し
- 鉢植や物干しなど飛ばされそうなものは家の中に入れる

レベル  
2

氾濫注意報  
大雨注意報  
土砂災害注意報  
高潮注意報

- テレビやインターネットで雨雲レーダーや川の水位を確認する
- 携帯電話を充電する
- 避難所や避難ルートを再確認する
- 
- 

レベル  
3

高齢者等避難

氾濫警報  
大雨警報  
土砂災害警報  
高潮警報

- 早めに避難開始！ \_\_\_\_\_ へ避難する
- 家族や親戚に避難先を連絡する
- 避難情報を確認する
- 家財等の2階等への移動開始
- 

レベル  
4

避難指示

氾濫危険警報  
大雨危険警報  
土砂災害危険警報  
高潮危険警報

- 自宅が安全な場合は屋内安全確保（垂直避難）する
- 自宅が危険な場合は \_\_\_\_\_ へ避難する
- 
- 
- 

レベル  
5

緊急安全確保

氾濫特別警報  
大雨特別警報  
土砂災害特別警報  
高潮特別警報

- 身の安全を確保する
- 
- 

逃げ遅れた場合には、より高い建物、高い場所へ！！

## 緊急時・災害時の連絡先

### 緊急時・災害時の電話

**消防** 火災・救急・救助 ☎119

**警察** 犯罪・防犯・交通事故 ☎110

**道路** (金沢市道路管理課) ☎076-220-2321

**下水道・水道** (金沢市企業局) ☎0120-328-117 (夜間 076-220-2281)

**停電・電柱電線の損壊** (北陸電力送配電) ☎0120-837119

**ガス漏れ緊急ダイヤル** (金沢エナジー一統) ☎076-220-2281



### 電話が通じないときは

大規模災害時には、家庭の電話や携帯電話がつながりにくくなる場合があります。災害用伝言ダイヤルや携帯電話の災害用伝言板を利用して、家族や友人に連絡しましょう。

**災害用伝言ダイヤル** ☎171

音声ガイダンスに従ってご利用ください。

**災害用伝言板 WEB171**

- NTT西日本 ..... <https://www.web171.jp/>
- NTTdocomo ..... <http://dengon.docomo.ne.jp/>
- au(KDDI) ..... <http://dengon.ezweb.ne.jp/>
- SoftBank ..... <http://dengon.softbank.ne.jp/>



このマップに関する  
お問い合わせ

金沢市 土木局 河川水防課  
金沢市 危機管理課

TEL:076-220-2341  
TEL:076-220-2366

FAX:076-220-2476  
FAX:076-233-9999